

放射線はなぜ わかりにくいのか

放射線の健康への影響、少しの放射線は危険なのか、心配ないのか

放射線への誤解と混乱はどこから来るのか？

原発推進派がよりどころにする『人は放射線になぜ弱いのか』（近藤宗平）、原発反対派がよりどころにする『人間と放射線』（ゴフマン）の主張の違いとはなにか。

近藤誠氏も中川恵一氏も書けなかった、原子力ムラのタブーに鋭く切り込む意欲作！

我々国民が放射線をいまだに理解できない理由とはなんなのか？
放射線がわかりにくいのではない。わかりにくくされてきたのだ！

目次

- フクシマにおける放射線の誤解と混乱
- 放射線とはなにか
- 放射線は人類の幸せにいかに関与してきたか
- 放射線が人体へ与える影響
- 内部被曝とは
- 放射線から身を守るには
- 放射線防護の社会的枠組み

書店の皆さまへ

昨年度はたいへんお世話になりました。年始のご多忙な時期でのご案内になりましたことお詫び申し上げます。今回は放射線についてのかなりラディカルな内容の本になります。本年度も心機一転、地道でも刺激的な本を刊行していくつもりです。引き続き小社の刊行物についてご高評価頂ければ幸いです
(株)あっぷる出版社/北原章・渡辺弘一郎

放射線はなぜ わかりにくいのか

放射線の健康への影響、
わかっていること、わからないこと
名取春彦 著 [H] Houdoku News

放射線の単位「シーベルト」を
理解している人はいるだろうか？
放射線の単位はなぜ変更されたのか？
妊婦や子どもに20mSvの被曝を許してもよいのか？
福島産の農作物を食べても大丈夫なのか？
日常の様々な疑問に答える書

名取春彦

放射線科医。東北大学大学院医学研究科博士課程修了。癌研付属病院、東北大学医学部、メモリアルスローン癌センターを経て、1989年から獨協医科大学に勤務。著書に「インフォームドコンセントは患者を救わない」「こんな放射線科はもういらない」(洋泉社)、「ヴィーナスコンプレックス」(マガジンハウス)、「健康不安と過剰医療の時代」(長崎出版)などがある。

四六判並製384ページ

定価：本体2000円+税

ISBN978-4-87177-322-5

ご注文FAX番号 **03-3294-3784**

新刊委託 (申込期限 2014/1/14)

返品入帳フリーです

●あっぷる出版社 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-2 ●TEL03-3294-3780

新刊注文書	番線・貴店名	放射線はなぜわかりにくいのか 少しの放射線は危険なのか、心配ないのか	冊	ISBN978-4-87177-322-5 C0047